

『誰もが働きやすい社会を目指して』



～いいね！新しい働き方～

一般就労でもなく福祉的就労でもない、第三の働き方があるのを知ってますか？

障害がある人もない人も、支援する／支援されるの関係ではなく、共に汗をかき・支え合う対等な働き方が、すでに日本内外を見渡せば実践されています！そこには、これからの障害者の就労を切り拓いていくための新しい可能性が秘められているはずです！

障害があってもなくても社会的に不利な状況に置かれている人々の新しい働き方「社会的事業所」について、その役割と可能性について考えていきます。

日時 2014年6月22日(日) 14:00～17:00

会場 久留米商工会議所(久留米市城南町 15-5 / TEL: 0942-33-0211)

資料代 500円

14:00～15:10 『労働統合型社会的事業所の可能性』

労働市場から排除される人々の包摂に取り組む「社会的事業所」の実態と可能性
講師：米澤 旦さん(明治学院大学専任講師)

15:10～16:00 『第3の働き方！社会的事業所とは？』

共に働き場づくりを始めて40年以上...障がい者の労働問題の現状から、共同連の提案する福祉的就労でも一般就労でもない、第三の就労「社会的事業所」とは
講師：斎藤 縣三さん(NPO 法人共同連事務局長、わっぱの会代表 / 名古屋)

16:10～17:00 『しゃべり場～就労について語ろう～』

シンポジスト：

就労支援センター まんまる / 久留米市
タマアグリ株式会社 / 筑後市

コメンテーター：

白杉 滋朗 氏 (ねっこ作業所 代表 / 滋賀県大津市)

コーディネーター：

佐々木 崇 (YOROZUYA 代表)

※ 内容は変更する事がありますので、あらかじめご了承下さい。

問合先 YOROZUYA 代表 佐々木 崇

TEL:080-1746-9016 / FAX:0942-22-0055

主催 YOROZUYA、特定非営利法人 共同連

第31回共同連全国大会熊本大会実行委員会